

令和8年用ハウストマト病害虫防除基準（ミニトマトは除く）

発行：J A さがえ西村山
さがえ西村山野菜振興協議会

※殺虫剤を散布する場合は、訪花昆虫に対する薬剤ごとの安全使用基準を徹底する。

害虫防除【殺虫剤】

作業	R A C コード	薬剤名	使用方法				対象病害虫					注意事項
			倍率	散布量(10a)	使用時期 収穫前日数	使用回数	アザミ ウマ類	ハモグリ バエ類	アブラ ムシ類	コナジ ラミ類	オオタ バコガ	
定植前	1 B	ネマトリンエース粒剤	15~20kg/10a	全面土壤混和	定植前	1回						●登録：ネコブセンチュウ
定植時	4 A	ベストガード粒剤	2g/株	植穴処理土壤混和	定植時	1回	●	●	●			※クロチアニジンを含む（ダントツ）4回以内（育苗期の株元処理及び定植時の土壤混和は合計1回以内、散布及び定植後の株元散布は合計3回以内）
	4 A	ダントツ粒剤	2g/株	植穴処理土壤混和	定植時	1回	●	●	●	●		※ジノテフランを含む（スタークル）5回以内（培土混和及び灌注は合計1回以内、育苗期の株元散布は1回以内、定植時の土壤混和は1回以内、散布及び定植後の株元散布は合計2回以内）
	4 A	スタークル粒剤	1g/株	植穴土壤混和	定植時	1回	●	●	●			※抵抗性害虫出現防止のため連用を避ける。 (ベストガード、ダントツ、スタークル、モスピラン)
生育期	4 A	ダントツ水溶剤	2,000倍	100~300ℓ	前日まで	3回以内	●	●	●			
	4 A	スタークル顆粒水溶剤	2,000倍	100~300ℓ	前日まで	2回以内			●			●登録：カメムシ類
	4 A	モスピラン顆粒水溶剤	2,000倍	100~300ℓ	前日まで	3回以内	●		●	●		
	3 A	アディオン乳剤	2,000倍	100~300ℓ	前日まで	3回以内			●	オンシツ		※【合成ピレスロイド剤】抵抗性害虫出現防止のため総使用回数は2回以内とする。
	9 B	チエス顆粒水和剤	5,000倍	100~300ℓ	前日まで	3回以内			●	●		
	29	ウララD F	2,000倍	100~300ℓ	前日まで	3回以内	ミカン キイロ ●		●	●		
	5	スピノエース顆粒水和剤	5,000倍	100~300ℓ	前日まで	2回以内	●	●		●		※スピノサドを含む（スピノエース、ダブルシューター）総使用回数は2回以内
	5	ダブルシューターS E	1,000倍	100~300ℓ	前日まで		●	●	●	●	●	●登録：ハダニ類 ※オーソサイド水和剤、アミスター20フロアブル、ホライズンドライフロアブルと混用せず、散布間隔を14日以上あける。
	6	アニキ乳剤	1,000倍	100~300ℓ	前日まで	3回以内	ミカン キイロ ●		●		●	
			2,000倍				●			●		●登録：トマトサビダニ、ハスモンヨトウ
	6	コロマイト乳剤	1,500倍	100~300ℓ	前日まで	2回以内		●		●		●登録：トマトサビダニ
	6	アファーム乳剤	2,000倍	100~300ℓ	前日まで	5回以内		●		●	●	●登録：トマトサビダニ
	13	コテツフロアブル	2,000倍	100~300ℓ	前日まで	3回以内	ミカン キイロ ●			●	●	●登録：トマトサビダニ、ナミハダニ
	28	フェニックス顆粒水和剤	2,000倍	100~300ℓ	前日まで	2回以内				●	●	●登録：ハスモンヨトウ
	28	プレバソンフロアブル5	2,000倍	100~300ℓ	前日まで	3回以内		●		●	●	※抵抗性害虫出現防止のため連用を避ける。
	30	グレーシア乳剤	2,000倍	100~300ℓ	前日まで	2回以内	●	●		●	●	●登録：トマトサビダニ、ハスモンヨトウ
	U N	プレオフロアブル	1,000倍	100~300ℓ	前日まで	2回以内		●			●	●登録：シロイチモジョトウ、ハスモンヨトウ

病害防除【殺菌剤】

作業	R A C コード	薬剤名	使用方法				対象病害虫					注意事項
			倍率	散布量(10a)	使用時期 収穫前日数	使用回数	葉かび病	灰色か び病	すすか び病	うどん こ病	疫病	
定植前	8 F	バスアミド微粒剤		30kg/10a	は種又は定植 21日前まで	1回						●登録：半身萎凋病、根腐萎凋病、白網病、褐色根腐病、青枯病 本剤の所定量を均一に散布して土壤と混和する。
育苗期	M 4	オーソサイド水和剤80	800倍	100~300ℓ	前日まで	5回以内	●	●			●	
				2L/m ² 灌注	は種後から 2~3葉期まで							●登録：苗立枯病
M 7	ペルクートフロアブル	2,000倍	100~300ℓ	前日まで	3回以内	●	●	●	●			
M 5	ダコニール1000	1,000倍	100~300ℓ	前日まで	4回以内	●	●	●	●	●		●登録：斑点病、炭疽病、褐色輪紋病
生育期	3 M 3 U N	テーク水和剤	800倍	100~300ℓ	前日まで	2回以内	●			●	●	※【E B I 剤】耐性菌出現防止のため総使用回数2回以内とする。
				100~300ℓ	前日まで		●		●			
				5回以内								
10 1	ゲッター水和剤	1,000倍	100~300ℓ	前日まで	5回以内	●	●				●	※チオファネートメチルを含む（トップジンM、ゲッター）総使用回数は6回以内（種子への処理は1回以内、は種後は5回以内）
7	アフェットフロアブル	2,000倍	100~300ℓ	前日まで	3回以内	●	●	●	●			
9	フルピカフロアブル	2,000倍	100~300ℓ	前日まで	4回以内		●					
11	アミスター20フロアブル	2,000倍	100~300ℓ	前日まで	4回以内	●	●					※浸透性を高める効果のある着色剤を混用すると薬害を生じる場合がある。 ※【ストロビルリン系】耐性菌出現防止のため総使用回数は2回以内とする。
27 11	ホライズンドライフロアブル	2,500倍	150~300ℓ	前日まで	3回以内	●				●		
12	セイビアーフロアブル20	1,000倍	100~300ℓ	前日まで	3回以内		●					●登録：斑点病